

冬休みを有意義に過ごすために

今年度の冬休みは14日間あります。しかし、この休み期間で「だらしない生活」をしてしまうと、3学期以降の生活も崩れてしまう恐れがあります。2学期は、さまざまな制限がある中での学校行事が続き、子どもたちも疲れていると思いますが、休み中で大きく生活リズムを崩すことのないよう、『規則正しい生活』をするようにご指導していただけますようお願いいたします。

また、今の社会環境の中には、一瞬で子どもの姿を変えてしまうほどの危険がいっぱいです。夏休み前と重なりますが、特に、以下のことに注意していただき、子どもたちの健やかな成長のために、ご指導よろしくをお願いいたします。

①スマホ・タブレットの使用

スマホの使用については、すべて管理するのは難しいですが、子どもたちの様子を聞くと、「依存傾向にある」子どもが多いようです。この休みを機会に、各家庭で、使い方のルールついてしっかり話し合ってください。

※SNS（一言）に悪口を書き込んだり、仲間はずれにするLINEグループをつくったりすることははじめになります。写真、動画の投稿も個人情報の漏えいにつながる可能性があるため、十分に注意してください。また、知らない人と、オンラインゲームなどでつながっている可能性もあります。気を付けて見てくださいますようお願いいたします

【スマホ依存の子どもたちの現状】

- ・5時間以上の使用（SNS、オンラインゲーム）
- ・深夜0時越えは当たり前（寝ない子も…）
- ・LINEグループの通知1日で6000件以上
- ・LINEのグループ数が50以上
- ・友達の写真・動画の無断投稿（スクショ）

②深夜徘徊

10時以降の夜間外出、夜遊びは補導の対象となります。また、外泊についても、「泊まらない!」「泊ませない!」でよろしくをお願いします。

③火の取り扱い

空気の乾燥や暖房器具の使用などにより、火災の危険度や出火件数が増加する季節です。

④染髪・ピアス

休み中だけでもダメです。犯罪に巻き込まれる可能性も高くなります。

⑤お金の無駄遣い・貸し借り

軽い気持ちでお金の貸し借りをしてしまうと、トラブルにつながります。

上記のこと以外にも、さまざまな危険が多く、「子どもたちの生活を大きく変えてしまう」状況にあります。有意義な冬休みになるよう、各ご家庭での注意と協力をお願いします。